



生物実験室育ちの ウーパールーパー 2017/6/22



本校の生物実験室には、生物部の部員が飼育しているウーパールーパーがいます。ウーパールーパーの呼名は日本での俗称で、正式には、メキシコサンショウウオ又はメキシコサラマンダーと呼ぶそうです。ウーパールーパーの中には、生物実験室で生まれ育ったものもいるそうですよ。是非一度、生物実験室を訪れて見てください。



ウーパールーパー
アルピノ(白子)種



水槽の中で飼育
しています

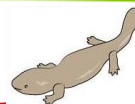


後姿に見覚えのある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。えらが、薄いピンク色です



マーブル色の
メキシコ
サンショウウオ

生物実験室育ちの 3年生物選択者が育てた サンショウウオ 2017/6/22



本校の生物実験室には、3年生が生物の授業で飼育・観察しているサンショウウオが20匹近くいます。ふたつきのビンの中で、孵化から成長の課程を観察しています。指導担当の木村教諭によれば1～2週間後には、卵を採取した外房の茂原地区方面に放しにいくそうです。

下の写真をご覧になった方は、何かに似ているとお気づきになりましたか。



幼生の時のみ頭の
左右後方にある
外鰓(かいさい
・そとえら)
3対のヒラヒラし
たものが見えま
す。



エサには、糸ミミズ等をあげるそうです



外鰓が取れた姿



あり水生だが、
成長するとえらが
消失して肺を生
じ、陸生になる
そうです。